

# しんち

広報

1月1日現在  
( )内は前月比

↑ 世帯	2,076世帯 (-3)
↑ 男	4,344人 (+2)
↑ 女	4,560人 (-7)
↑ 合計	8,904人 (-5)

212号  
元/2



## 目的は入づくり

福大から五人の先生を  
招き、まちづくりシンポ

相馬地域開発の波及効果をいかに町づくりに結びつけていくかを話し合う、新春まちづくりシンポジウムが、一月十三日、福島大学地場産業研究会の五人の先生をお招きして農村環境改善センターで開かれました。

はじめに、下平尾勲福島大学経済学部教授が「これからの新地町の理想」と題して、電源開発と地域振興の課題などについて基調講演。続いて、三時間にわたるパネルディスカッションが行われ、参加者からのユニークな発言もまじえて「町づくりのイメージ」「地域の活性化と入づくり」などが熱心に話し合われました。

また、今回ご出席いただいた先生方による「明日の新地、町づくり講座(連続五回)」は、今日まで二回を終了し、いずれも百人をこえる町民が受講。相馬地域開発を起爆剤とした町づくりのさまざまな議論のきっかけとなっています。

これまでの経過を次ページに掲載

# 地域別、分野別に課題をさぐる

明日の新天地を考えるとき、現在の新天地の姿を正確に見つめ直すことが大切です。そこで、表紙で紹介したシンポジウムや町づくり講座を前に、新天地の問題点や課題をさぐるためのさまざまな取り組みを行ってきました。

快適で、住みよく、誇りのある町づくりに向けての足取りをお知らせします。

## 町づくりアンケート

まず、昨年九月に全戸を対象に行った町づくりのためのアンケート調査。全体の回収率は八十五パーセントをこえ、すでに結果を小冊子にまとめ全戸配布しました。また、今回のシンポジウムや町づくり講座では、その分析をもとに、たくさんの方のアイデアや提言をいただきました。

## 身近なことから幅広く

次に十二月八日から三日間、福田・新地・駒ヶ嶺のそれぞれの地域ごとに、身近な問題から町づくりまで幅広く話し合っていた地区懇談会。これは、昨年度までの町政懇談会にかわるもので、先に公募と推薦で決定した地区委員のほか、一般の方にもご参加いただき、自由に話し合っていたいただきました。そこで出された意見や提案は、企画振興課でまとめられ、これからの町づくりを生かされます。また、主な内容は後日、広報しんちに掲載することになっています。

## 五つの分科会で問題点をほりおこし

そして、十二月二十七日に五つの分科会に分かれ、分野ごとに活発な意見を交わした地域振興住民懇談会。これは、先に行ったアンケート調査を補い、地域づくり、土地利用・商業、行財政、工業と観光、産業おこしのそれぞれの分野別の問題点を更にほりおこしていく目的で行われました。写真のとおり、各会場は超満員。合計で三百人も参加するという盛況ぶりです。町づくりへの関心がいかに高いかを物語るものでした。



▲ 地区懇談会 (12月8日、勤労青少年ホーム)

## ▼住民懇談会

300人をこえる町民が分野別に活発な意見を交わした。



地域づくり部会 (下平尾勲先生)



土地利用・商業部会 (山川充夫先生)



産業おこし部会 (守友裕一先生)



工業・観光部会 (町田俊彦先生)



行財政部会 (清水修三先生)

## 12月定例会

# 町民柔剣道場設置条例など十五議案を審議

十二月定例会が、十二月十六日から二十一日までの六日間の日程で開かれ、町民柔剣道場設置条例など十五議案を審議。いずれも原案どおり可決されました。

議案の主な内容をお知らせします。

### 条例

■町民柔剣道場設置条例の制定  
新地町民柔剣道場が公民館グラウンド西側に完成したことに伴い、設置条例を制定しました。

■職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例  
昭和六十二年四月から試行として実施してきた職員の四週六休制を本格実施するにあたり、所要の改正を行いました。

■新地町公の施設等の使用に関する条例の一部を改正する条例  
町民柔剣道場の使用料を次のように定めました。

- 社会教育関係団体(二時間当り) 昼間三百円、夜間六百円
- その他の団体 昼間五百円、夜間千円

### 条 例

■職員の給与に関する条例の一部を改正する条例  
昭和六十三年八月四日に行われた人事院勧告に基づき決定された国・県に準ずる給与改定の実施及び職員の四週六休制実施に伴う関係規定につき、所要の改正を行いました。

■単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例  
国・県の給与改定に準じ、所要の改正を行いました。

■新地町税条例の一部を改正する条例  
金融機関の完全週休二日制の実施に伴い、所要の改正を行いました。

■新地町国民健康保険条例の一部を改正する条例  
国の助産費補助基準額の改善に伴い、出産にかかる助産費の額を十万円から十三万円としました。

### 土地改良

■町営土地改良事業の計画変更  
中核工業団地内で営農を行っていた農業者の代替農地を整備

### 契 約

■地域開発関連農用地造成第一回工事の委託変更契約  
当初計画した岩盤面積が二・九ヘクタール増加したため、基盤盛土、法止工、取付道路を追加することに伴い、(助福島農業開発公社との)工事委託契約の変更を行いました。

▼設計変更による工事委託金額 二千六百六十七万五千円

■地域開発関連農用地造成第二回工事の委託変更契約  
排水池工の湧水処理工の追加ポンプ上屋工の基礎工事の変更などを行うことに伴い、(助福島農業開発公社との)工事委託契約の変更を行いました。

▼設計変更による工事委託金額 百三十七万七千円

### 町 道

■町道路線の認定  
今泉浜畑地域の道路整備を図るため、今泉浜畑線(延長三百六十四・二メートル)を町道に認定しました。

■町道路線の変更  
釣師地域の環境整備を図るため、町道釣師町裏線の起点の変更を行いました。

### 予 算

■63年度一般会計補正予算  
歳入歳出それぞれ一千二百八十万五千円を減額し、歳入歳出それぞれ二十七億五千三百二十八万円としました。

### 補正予算

■63年度国民健康保険特別会計補正予算  
歳入歳出それぞれ三百六十八万円を追加し、歳入歳出それぞれ五億二千五百三十三円としました。

## 正しい申告と納税を

今年も所得申告の時期となりました。申告と納税の準備はもうお済みでしょうか。2月13日からは、町県民税と確定申告の受け付けが始まります。

申告をしなかったり、期限までに申告しなかったり、誤った申告をしたりすると、後で不足の税金を納めるだけでなく、不足額の一定割合の加算税のほか延滞税も納めなければならないことになります。

期限を守り、正しい申告を。税務課発行の申告日程表であなたの地区の受付日をご確認ください。



# 公民館・勤労青少年ホームの こよみ

2月8日  
~3月8日

- 2月 8(水) 子供読書会 (午後3時 農村環境改善センター)
- 15(水) 生花教室 (午後1時30分 農村環境改善センター)
- 18(土) エアロビクス教室 (午後7時30分 勤労青少年ホーム)
- 22(水) 子供読書会 (午後3時 農村環境改善センター)
- 23(木) 婦人学級 (午前10時 農村環境改善センター)  
[明るい選挙推進についてのお話]
- 25(土) エアロビクス教室 (午後7時30分 勤労青少年ホーム)
- 3月 4(土) 子供読書会 (午後3時 農村環境改善センター)
- 8(水) 生花教室 (午後1時30分 駒ヶ嶺公民館)  
生花教室 (午後7時 勤労青少年ホーム)



▲寒さをふきとばし、早朝オリエンテーリングに出発

スポーツ少年団のリーダー研修会が、12月26日~27日に、海浜青年の家(相馬市磯部)で行われました。参加したのは、町内小学校の5・6年生約50名で、種目や学校に関係なく、体力測定、キャンプファイヤー、オリエンテーリングなどで交流を深めました。

農村環境改善センター (62) 2085  
 駒ヶ嶺公民館 (62) 3477  
 勤労青少年ホーム (62) 3106

### 連絡先

企画振興課企画調整係  
☎六二二二二二

前略  
 正月三日に鹿狼山の参道でメガネを拾い、登山口のふくしま緑の百景の石碑の上に置いて下さった心やさしい方、本当にありがとうございました。  
 メガネは、無事落し直したものに戻りましたので、ぜひお礼を申し上げます。考えています。  
 お心当りの方はぜひご連絡下さるようお願いいたします。

草々  
 宮城県山元町坂元  
 佐藤よし子

## スポーツ少年団リーダー研修会 気合を入れて、さあ出発

# 日の出を待ち、山頂に約八百人

## 十周年の元旦鹿狼登頂

今年も、元旦鹿狼登頂が行われました。  
 新地町・健康づくり推進協議会・体育協会・観光協会・杉目地区などの呼びかけで始まった元旦鹿狼登頂は、今年で十周年。年々、相馬市・丸森町・山元町などの近隣市町村からの参加者も増え、まだ薄暗い遊歩道を三々五々登り始めて、山頂で日の出を待った今年の参加者は約八百人。しかし、あいにくのくもり空。初日の出を見ることはできませんでしたが、日の出の方



▲鹿狼山頂で参加者と新年を祝う荒町長

荒町長と、福田小学校の和田全弘先生による墨絵風の鹿狼山をプリントした記念ハンカチが全員に配られました。

向に向かって万才を三唱。今年一年の幸福と安全を祈っています。また、今年は十周年の記念シ

## 草刈り作業、苦勞様でした



元旦鹿狼登頂を目前にひかえた十二月二十三日、角田建設と猪狩建設工業のみなさんのご協力、山頂から南側の遊歩道の草刈り作業を行いました。参加していただいた皆さん、ありがとうございました。

元旦鹿狼登頂から数日すぎたある日、広報担当あてにこんな手紙が届きました。お心あたりの方は、どうぞご一報を。  
 メガネを拾って下さった方、ご連絡下さい。

愛情でつつんできびしく健全育成

### 63年度

# 町民スポーツ大会全結果

昭和六十三年度の町民親善スポーツ大会は、一月十五日の柔剣道、サッカーを最後に、全日程を終了しました。熱戦を繰り広げた十二種目のすべての結果をお知らせします。

## ゴルフ

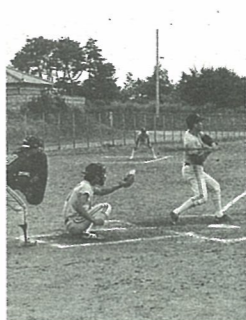
優勝 荒守広(今神)  
 準優勝 加藤(武上真弓)

(8/14)

## 野球

優勝 タイガース  
 準優勝 STクラブ

(8/14)



## 少年野球

優勝 ブルーハリケーンB  
 準優勝 ブルーハリケーンA

(9/10)

## 射撃

(Aクラス)  
 優勝 荒健治(中里)  
 準優勝 目黒貴一(富倉)

(Bクラス)  
 優勝 水戸健一(富倉)

(10/9)

準優勝 高木孝則(藤崎)  
 (Cクラス)  
 優勝 寺島信吉(大戸浜)  
 準優勝 斉藤忠三(菅谷)

(総合)

優勝 荒健治(中里)

(10/3)

## ゲートボール

優勝 駒北B  
 準優勝 今泉

(10/16)

## ソフトボール

優勝 菅谷製作所  
 準優勝 釣師スポーツ愛好会

(11/20)

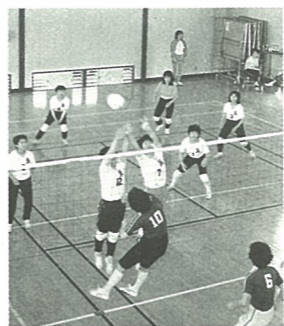
## バドミントン

(シングルスI)  
 優勝 泉田茂義(岡)  
 準優勝 菊地洋一(岡)

(シングルスII)  
 優勝 早川清(新地町)  
 準優勝 中津川忠文(岡)

(男子ダブルス)  
 優勝 荒・浜野組  
 準優勝 太田・渡辺組

(混合ダブルス)  
 優勝 太田・阿部組  
 準優勝 荒・星組



## サッカー

優勝 尚英中OB  
 準優勝 新地S・C

(1/15)

(女子ダブルス)  
 優勝 荒・山田組  
 (家庭婦人ダブルス)  
 優勝 小賀坂・青木組

## テニス

優勝 水戸正美(岡)  
 準優勝 野地宮一(沢口)

(11/6)

## バレーボール

(二般)  
 優勝 新地町青年会  
 準優勝 G・H・C

(二般女子)  
 優勝 作田ファイターズ

(11/27)

## 柔道



(小学生)  
 一・二年生男子の部  
 優勝 菅野均保 準優勝 菊地望  
 一・二年生女子の部  
 優勝 林夏美 準優勝 八巻亜弥  
 三・四年生男子の部  
 優勝 門馬学 準優勝 林研一  
 三・四年生女子の部  
 優勝 渡辺みどり 準優勝 荒香子  
 五・六年生男子の部  
 優勝 加藤美智生 準優勝 黒勝浩之  
 五・六年生女子の部  
 優勝 渡辺明子 準優勝 角田育子  
 (中学生)  
 一年生の部  
 優勝 菅野英之 準優勝 斉藤克宏  
 二年生の部  
 優勝 市川賢治 準優勝 斉藤一  
 三年生の部  
 優勝 森真弘 準優勝 藤巻敏光  
 (高校生の部)

## 剣道

優勝 木村真宏(相高一)  
 準優勝 市川勝彦(相農三年)

(二般の部)  
 優勝 荒川修(中島)  
 準優勝 加藤順一(杉目)

(1/15)



(初心者部)  
 優勝 佐藤純一 準優勝 工藤聡史  
 (小学生)  
 四年生の部  
 優勝 荒和文 準優勝 工藤芳明  
 五・六年生の部  
 優勝 水戸敏之 準優勝 水戸真吾  
 (中学生)  
 一年生の部  
 優勝 小泉徹 準優勝 村山恵美  
 二・三年生の部  
 優勝 高野宏一 準優勝 斉藤文明  
 (二般の部)  
 優勝 菅野誠一(新地町)  
 準優勝 早川政徳(新地町)

●昭和63年、年齢別死亡原因

(単位:人)

年齢	(男)	(女)
90歳以上		2
80~89歳	16	20
70~79歳	12	15
60~69歳	7	6
50~59歳	3	
40~49歳	1	
30~39歳		
20~29歳	1	1
10~19歳		
0~9歳		

成人病 (40~79歳)  
その他 (0~39歳)

●過去5年間の新地町の死亡原因

(単位:%)

年齢	心臓病	脳卒中	がん	その他
59年	27.8	20.3	19.0	32.9
60年	34.4	23.4	17.2	25.0
61年	26.0	19.5	31.2	23.3
62年	32.9	24.1	26.6	16.4
63年	34.5	19.0	26.2	20.3

成人病を克服し、今以上の長寿を

増えそうな成人病  
四十歳を過ぎた頃から、老年期にかけて問題となる成人病。習慣病とも言われるこの病気は、生れてからの生活習慣(食生活・運動・喫煙・飲酒など)と深い関

連があります。また、自覚症状がないことが多く、ひそかに進行するため、気づくのが遅れ、治療にも長い期間を要するようになります。昭和六十三年の新地町の年齢別死亡者数と成人病の関係及び、過去五年間の死亡原因を調べたのが左の表です。

これをみると、昨年一年間の死亡者八十四人(男四十人、女四十四人)のうち八十歳代は三十六人(四二・九%)、七十歳代は二十一人(三三・一%)、六十歳代は十三人(一五・五%)で、特に六十歳代の死亡原因のほとんどが成人病であることがわかります。また、過去五年間の心臓病・

脳卒中、がんの成人病による死亡者の割合の合計は、五十九年には六七・一%だったものが、六十一年には七六・七%、六十二年には、七九・七%と、年々増加の傾向にあります。

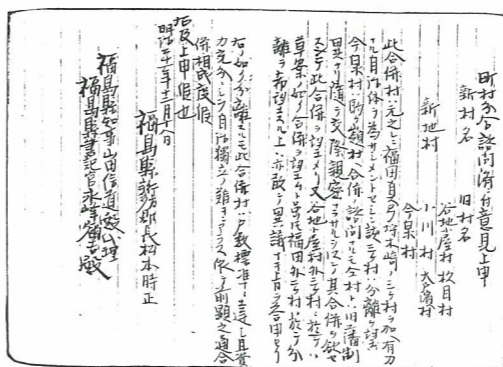
正しい知識と健康管理  
そのため町では、健康づくりと成人病予防の講演会や相談会を行い、さらに毎年四月には、検診を行っています。成人病の克服は、今以上の長寿を可能にします。中高年以降の健康な生活を、正しい知識と日々の健康管理で築きましょう。



新しい村の誕生

町村制が施行されたのは、明治22(1889)年4月1日。今年ちょうど100周年に当る。

町史への誘い⑤



▲ 郡長松本時正が県知事に提出した上申書の一部

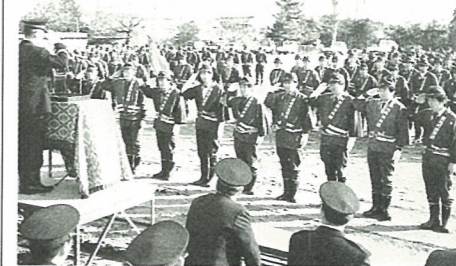
こうした意見が各町から郡長に提出され、この結果郡長松本時正は、福田村・埴木崎村・真弓村・福田村・谷地小屋村・杉目村・小川村・大戸浜村・今泉村・新地村・駒ヶ嶺村として、「町村分合諮問書」に付意見上申」書を県知事に提出し、その通りにそれぞれ合併が認められ、新しい村が誕生した。

百年前現在の新地町は、福田・埴木崎・真弓・谷地小屋・杉目・小川・大戸浜・今泉・駒ヶ嶺の九カ村に分れており、町村制施行の前年から、村の合併がすすめられた。資料によると、合併の原案が郡役所から提示され、それは、福田・真弓・埴木崎・谷地小屋・杉目・小川・大戸浜の七カ村を一つにして、また駒ヶ嶺・今泉を一つにして、二カ村にするというものであった。

この原案について、各村協議した結果、福田村など三カ村は七カ村の合併は、区域が広いので不適当であり、三カ村合併がよい。谷地小屋村など四カ村は、福田村などを含めた七カ村合併の原案は適当である。しかし福田村など三カ村はこれに賛成せ

はつらつ出初め式

町消防団の出初め式が、一月二十二日、婦人消防隊も参加して公民館グラウンドで行われました。



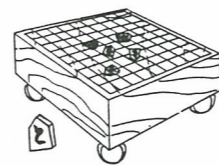
▲ 表彰状を受け取る優良団員



▲ 人命救助で感謝状を受け取る佐藤春男(下真弓)さん

囲碁・将棋いずれも連覇達成

新春囲碁・将棋大会が、一月二十二日、農村環境改善センターで行われ、囲碁(A・Bクラス)、将棋のそれぞれの優勝者は、すべて昨年と同じ顔ぶれとなりました。



- 優勝、準優勝者は次のとおりです。
- 囲碁  
 (Aクラス(有段者))  
 優勝 鈴木 實(釣師)  
 準優勝 平 胞雄(釣師)(Bクラス)  
 優勝 大須賀八雲(上ノ町)  
 準優勝 荒 正敏(明地)  
 将棋  
 優勝 齊藤洋一(藤崎)  
 準優勝 吉田 弘(藤崎)

保育所からこどもたちは

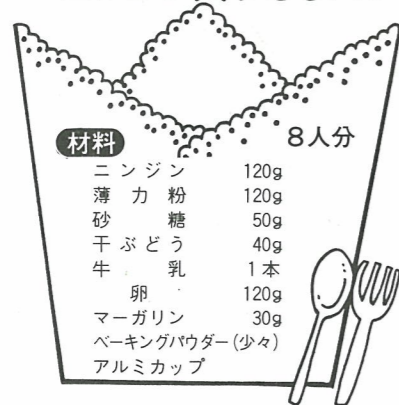
孤食では育たない子供の心

食の時代を経て、健康食品に代表される新しい食品が次々に売り出され、食生活は多様化する一方ですが、私たちの食事は本当に豊かなものなのでしょうか。子供たちの中には、朝食を食べない子供、食事を一人だけで食べている子供がいるようです。一人ぼっちの食事は、精神的に不安定で、子どもの心は育ちません。特に心の育つ幼児期には、愛情を持って家族団らんの食事をすることが大切です。

手作りの心

また、お母さんの手作りおやつは心の栄養。おやつは次の食事までの空腹を満たすつなぎではありません。三度の食事で足りない栄養を補い、子供たちに楽しみや夢を与えるものです。調理室から簡単で、栄養があつて、子供たちに人気のあるニンジン入りむしパンを紹介します。家庭で、ぜひおためしください。

子供たちに人気のあるニンジン入りむしパン



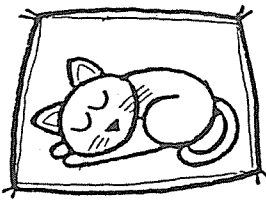
- 8人分
- 材料
- ニンジン 120g
  - 薄力粉 120g
  - 砂糖 50g
  - 砂ぼうとう 40g
  - 牛乳 1本
  - 卵 120g
  - マーガリン 30g
  - ベーキングパウダー(少々)
  - アルミカップ

- 作り方
- ①小麦粉・ベーキングパウダーを混ぜてふるう。干ぼうとうはぬるま湯につける。
  - ②ニンジン、すりおろす。
  - ③マーガリンにさとうを加えてよく練る。割りほぐした卵を少しずつ加えていく。
  - ④①・②・③をさっくり混ぜ、アルミカップに流し入れて15~20分むす。

良い見本親が示せば子もまねる

暖かき家庭の愛で子は育つ

消息



12/21~1/20 届出

出生(届出は14日以内に) おめでとうございます。

(子供) (親) (地区)
友里恵 小野 哲男 小川
聡 齋藤 悟 新地町
麻衣 佐藤 光喜 今泉
裕貴 阿部 良一 小川

死亡(届出は7日以内に) おくやみ申し上げます。

(死亡者) (年齢) (地区)
吉田 シケ 86才 藤崎
齋藤 敦雄 73才 新地町
平間 稔 89才 城内
鈴木 キヨ 76才 上ノ町
草野 正信 84才 沢口
加藤 森永 63才 下真弓
菅野 常子 70才 菅谷
渡邊 きみ 83才 小川
大堀 ミヨ 92才 岡
木村 ヨノ 80才 渋民

1月のもえないゴミ収集状況

もえないゴミは、地区ごとに毎月15日~17日(日曜日や祭日に関係なく)に収集しています。収集日の朝8時30分まで、指定の場所にルールを守って出しましょう。

Table with columns for collection location, complete collection status, and uncollectible waste details. Includes dates for 15th, 16th, and 17th collection areas.

(1月24日調べ)

休日当番医

(相馬市内)

- 2月
11日 立谷病院 ☎366611
12日 吉川医院 ☎352553
19日 佐藤医院 ☎353034
26日 渡部内科 ☎367222

その火 その時 すぐ始末!

春の全国火災予防運動

2月28日~3月13日



献本ありがとうございます

公民館に、小賀坂義廣(釣師)さんより、文学全集五十二冊をいただきました。ありがとうございます。みなさんのお宅に眠っている本が、公民館でもう一度役立ちます。いらなくなった本がありましたら、献本をお願いします。

今月の納税等

国民年金 2月分
水道料 福田地区と岡、杉目地区
納期限は 2月28日です。
※忘れずに納めてください

- 20日 消防新地分署管理者巡視、町商工会との懇談会
19日 民生委員会
17日 陳情
知事要望、港湾関係知事
常磐自動車道建設促進県
町民柔剣道場落成式、町
原釜・新地救難所出初式
15日 相馬地域開発特別委員会
14日 新春町づくりシンポジウ
13日 内地区総会
9日 年頭交通安全祈願祭、城
8日 談会
6日 新竜会総会、今泉地区総
5日 新年のあいさつ(原町合同
4日 新年のあいさつ(相馬市役
3日 総会
2日 仕事始めの式、渋民地区
1日 総会
27日 元朝鹿狼登山、藤崎・岡
23日 新地町・中島・上ノ町地
22日 区総会
1日 菅谷・上真弓地区総会
21日 釣師・大戸浜・大山田・
12月 鉄炮町・下真弓・小川
12月 相馬地域開発特別委員会
12月 名譽町民野地紀一氏葬儀
12月 地域振興住民懇談会
12月 相馬地域開発特別委員会
12月 相馬方部衛生組合議会、
12月 横浜第2港湾建設局長と
12月 の懇談会

町長日記
荒 和英

あ い さ つ で 広 が る 人 の 輪 地 域 の 輪